

建設工事の総合評価落札方式の改定について

1 改定の概要

①総合評価方式の適用金額見直し

総合評価方式は、不良・不適格業者の排除に有効なため、一般競争入札の適用額に合わせて2千万円以上に見直します。

②新型式の導入

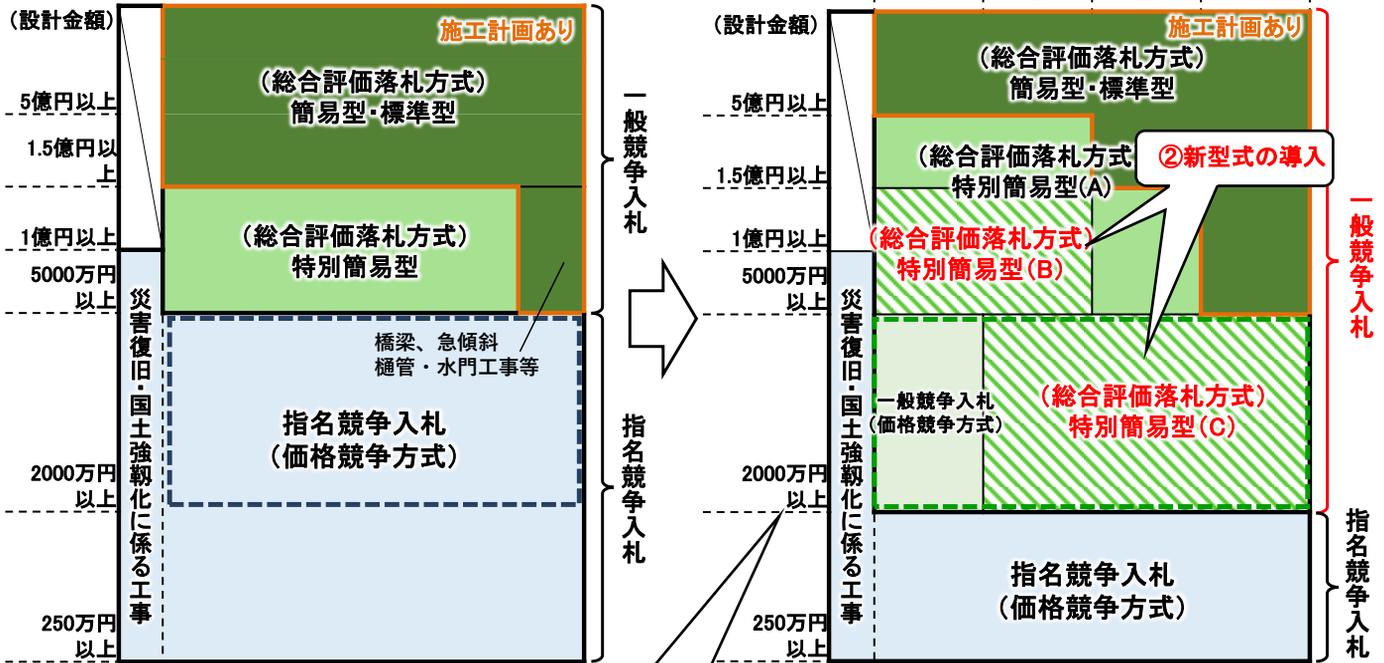
地域産業の育成や事務負担の軽減のため、評価項目を少なくした特別簡易型(B)及び特別簡易型(C)を導入します。

③技術的難易度を考慮した型式選択の導入

事務負担の軽減のため、工事の技術的難易度も考慮して型式を選択する仕組みを導入します。

【現行】

【改定後】



2 新型式における評価項目

①総合評価方式の適用金額見直し

※工事特性に応じて、上位の型式を選択できるものとする。

区分	項目	細目	簡易型	特別簡易型(A)	特別簡易型(B)	特別簡易型(C)
企業の技術力	企業の施工能力	施工計画	◎	—	—	—
		過去10年間の同種工事の施工実績	◎	◎	◎	◎
		千葉県所掌工事における「工種:○○」での工事成績	◎	◎	◎	◎
		過去2か年度間の「工種:○○」における優良工事表彰対象工事	○	○	○	—
		過去2か年度間の「工種:○○」における難工事表彰	○	○	○	—
		登録基幹技能者の配置	○	○	○	—
		ICT活用工事の実施	○	○	○	—
		千葉県所掌工事における過去の不誠実な行為	◎	◎	◎	◎
		主任(監理)技術者資格	○	○	—	—
		技術者の配置予定	◎	◎	—	—
過去10年間の同種工事の施工経験	◎	◎	—	—		
過去4か年度間の主任(監理)技術者として施工した千葉県所掌工事における「工種:○○」での工事成績	◎	◎	—	—		
若手技術者(40歳未満)・女性技術者の配置	◎	◎	—	—		
継続教育(CPD)の取組状況	○	○	—	—		
企業の信頼性・社会性	地域貢献度	地域精通度	◎	◎	◎	◎
		過去10年間の当該管内での施工実績	◎	◎	◎	◎
		「地震・風水害・その他の災害応急対策に関する業務基本協定」	○	○	○	○
		災害時の基礎的事業継続力(BCP)の認定	○	○	—	—
		県内企業の活用	○	○	—	—
		営業拠点(本店)の当該管内における所在地	○	○	○	○
		県産品の活用	○	○	—	—
地域特有貢献	○	○	○	○		
自由項目	過去2年間の災害活動実績	○	○	○	○	
千葉県所掌工事における「工種:○○」での手持ち工事量	○	○	—	—		

評価項目の限定化